

操作はゆっくりと、確実に、安全に運転してください。

## オペレーティング プロセスガイド

### 安全運転のために

●移動式クレーンの運転には資格が必要です。

つり上げ荷重	運転
1トン以上 5トン未満	技能講習
5トン以上	運転免許

●車両走行には大型自動車運転免許が必要です。

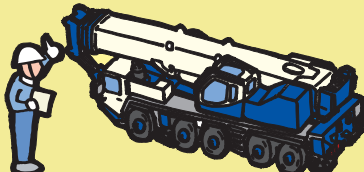
●取扱説明書を読んで操作方法を理解しましょう。

●取扱説明書はいつでも読めるよう、運転室内に保管しましょう。



●誤った機械の操作や点検・整備は、機械の損傷や人身事故の原因になります。

●点検・整備を十分に行ないましょう。



●日常の点検・整備をおろそかにすると、機械の寿命を縮めたり、思わぬ事故を起こしたりします。

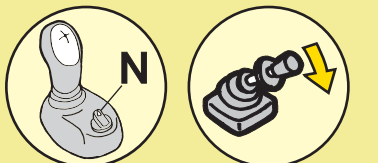
●作業中、通行人や車両に危険が生じないように対処しましょう。



●作業現場内に関係者以外の車両や人などが入ると、接触事故や人身事故の原因となります。

### 作業準備

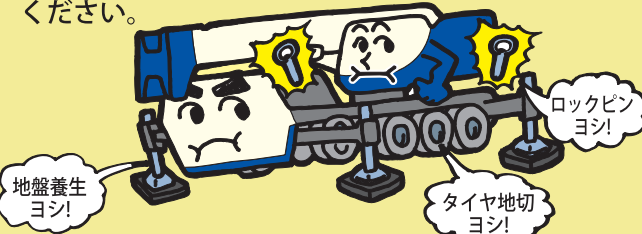
●トランスミッションを「N」にし、パーキングブレーキをかけてください。



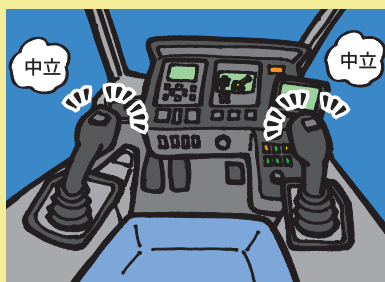
パーキングブレーキ

●守らないと、思いがけず車両が動くことがあります。

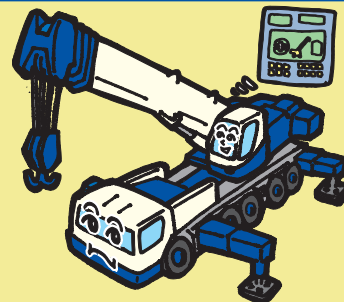
●アウトリガは最大に張り出し、車両を水平に設置してください。



●エンジンを始動するときは、操作レバーが中立ですべてのスイッチが正しい位置になっていることを確認してください。



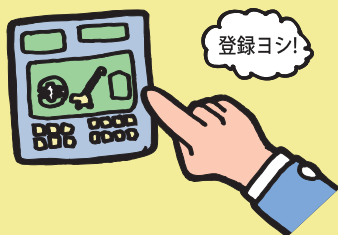
●ウインチ用ワイヤロープ、AML（過負荷防止装置）、その他安全装置など点検を行ってください。



●点検を怠ると安全装置や機械の異常を発見できず危険です。

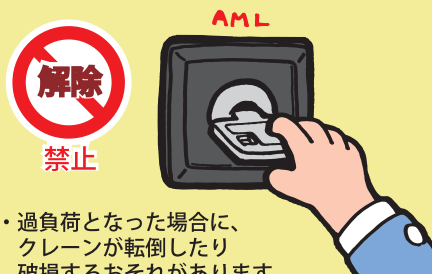
### 作業

●AML（過負荷防止装置）に作業状態を正しく登録してください。



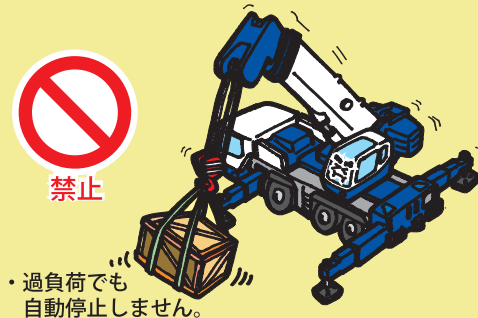
登録ヨシ!

●AML（過負荷防止装置）の解除は**厳禁**です。



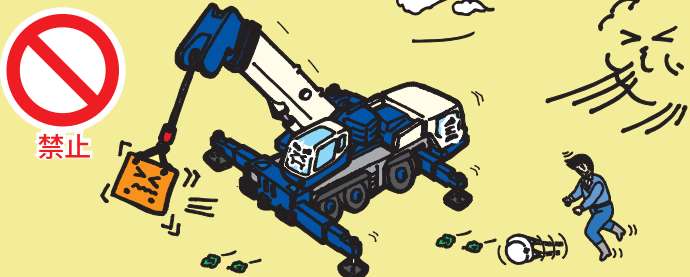
●過負荷となった場合に、クレーンが転倒したり破損するおそれがあります。

●ブーム上げによる荷の地切りは**禁止**します。ウインチで行なってください。



●過負荷でも自動停止しません。

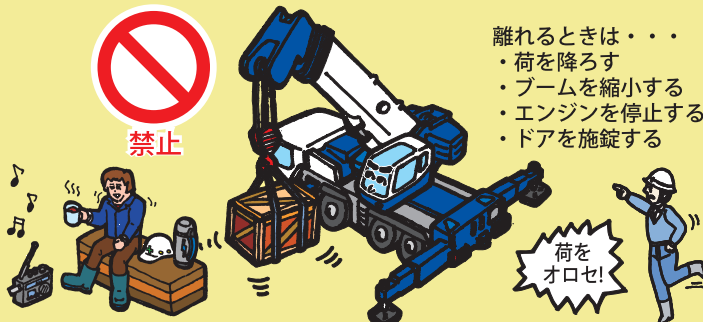
●強い風が吹くときは、作業をやめて、ブームやジブを格納してください。



禁止

●詳細は取扱説明書を参照してください。

●作業姿勢のまま運転席から離れないでください。



禁止

離れるときは・・・  
 ・荷を降ろす  
 ・ブームを縮小する  
 ・エンジンを停止する  
 ・ドアを施錠する

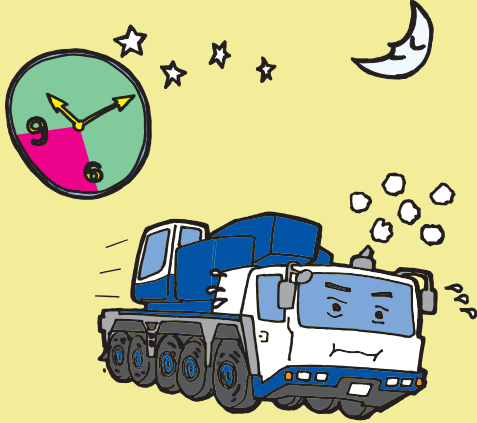
荷をオロセ!

操作はゆっくりと、確実に、安全に運転してください。

## オペレーティング プロセスガイド

### 走行準備

- 車両制限令の通行条件を遵守してください。



・D条件適合車は、走行できる時間帯が限られています。

- 分解搬送を遵守してください。



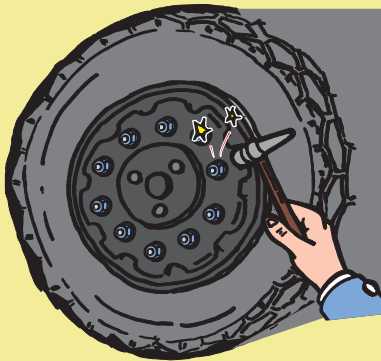
・全装備走行は、法令に違反します。思わぬ事故や機械の損傷につながります。

- アウトリガを完全に格納し、ロックピンで固定してください。

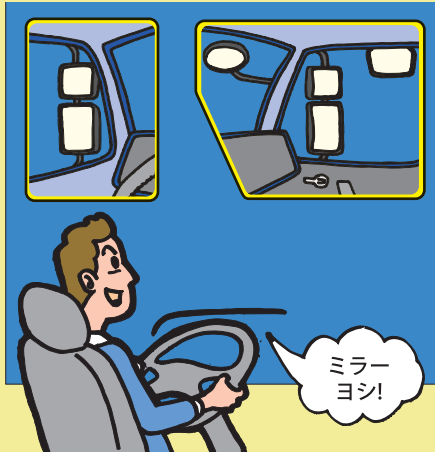


アウトリガ格納  
・ロックピン  
ヨシ!

- タイヤの空気圧、異常な摩耗や傷を点検してください。
- ホイールナットのゆるみ、ホイールの亀裂を点検してください。



- 安全な視界を確保できる位置にミラーを調整してください。



ミラー  
ヨシ!

- ステアリングモード切替スイッチが通常ステアリングモードになっていることを確認してください。
- 警告灯および表示灯が正常であることを確認してください。



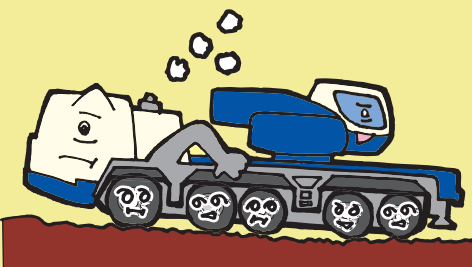
警告灯  
ヨシ!

通常ステア  
ヨシ!

・エンジン始動後、各警告灯が消えていれば正常です。

### 道路走行時の注意

- デフロックは泥濘地からの脱出時のみ使用してください。
- デフロック時はステアリング操作をしないでください。



・泥濘地以外で使用したり、ステアリング操作をすると駆動系統が損傷します。

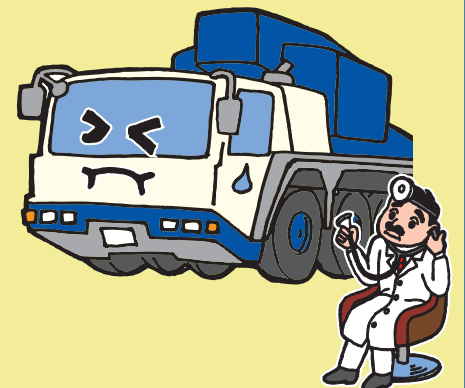
- 長い下り坂では、フットブレーキを使いすぎないでください。過熱によりブレーキがきかなくなります。



禁止

・適切なギヤ段数を使用する  
・補助ブレーキを併用する

- 計器、ランプ、ブザーが異常を示したときは・・・



・安全な場所に停車してください。  
・不具合現象を確認し、適切な処置をしてください。